

## 第6章 シート被覆工法（リバーテクノ水防シート）の維持管理方法と留意事項

### 6.1 維持管理方法

シート被覆工法（リバーテクノ水防シート）は、常時は水防倉庫等に保管される。保管方法の留意点を以下に示す。

- ・ 有事の際に取り出し易い場所に保管する。
- ・ 直射日光に曝されないようにする（劣化防止）。
- ・ 極端に暑い倉庫、寒い倉庫への保管は避ける。
- ・ 湿気のない処に保管し、カビや細菌の繁殖を避ける。
- ・ 凍結を回避する。
- ・ ネズミ、昆虫等による損傷を回避する。
- ・ 定期的に広げ、損傷の有無を点検する。損傷部は補修する。

### 6.2 留意事項

- ① この工法は越水時に堤防の裏のり面～裏のり尻（民家側）の浸食を防ぐものである。このため、設置個所は堤防天端～裏のり面～裏のり尻部（民家側）である。
- ② 機能を発揮するためにはシートを「堤防天端～裏のり面～裏のり尻部（民家側）」にしっかりと固定することが重要である（流出させない）。
- ② 越流水はシート表面を流下する。流水の抵抗を受けるものをシートに接続すると、抵抗力がシートに伝達しシートが滑落もしくは剥離する恐れがある。この為、土のう等の重さでシートを固定する場合は置くだけとし、シートに固定してはいけない。
- ③ シートの上で火気を使用してはならない。
- ④ 不必要にシートの穴をあけたり、切ったりしてはいけない。
- ⑤ 不必要にシート表面を歩いてはいけない。
- ⑥ どんな越流にも耐えられるものではない。越流水深は最大 0.6m程度で、越流継続時間は最大 3時間程度を想定している。



---

〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-33-16 TEL.03-3414-5091 FAX.03-3791-5454